

1. 2016年10月期 連結業績
2. 2017年10月期 業績予想
- 3. 今後の展開**

BULL55



Build Up a Legendary Leading company plan for the 55th

中期経営計画「BULL53」重点施策



国内営業基盤の拡充

海外展開

内部OPの最適化

中期経営計画「BULL53」重点施策



中期経営計画(2014/11-2017/10)“BULL53”

新長期ビジョン“BULL55”の実現に向けた実行計画である2017年までの3カ年計画、中期経営計画“BULL53”を策定し段階的達成を目指します。

重点施策

- 国内営業基盤の拡充
- 海外展開
- 内部オペレーションの最適化



重点施策

国内営業基盤の拡充

■ 海外展開

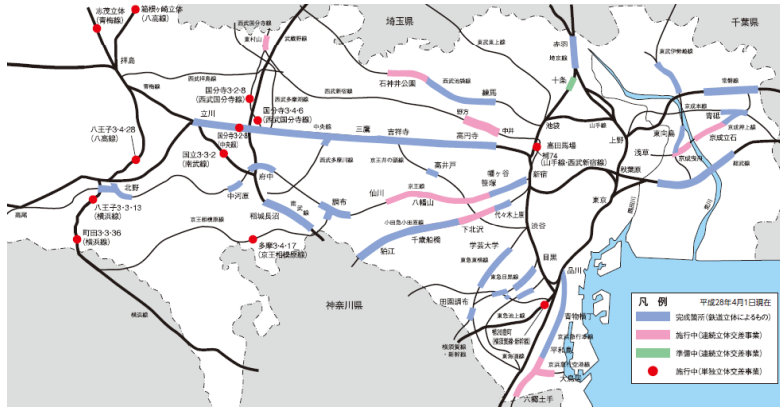
■ 内部オペレーションの最適化

国内営業基盤の拡充



国内営業基盤の拡充

2020年の東京オリンピック・パラリンピック、インフラ再整備、リニア中央新幹線等、関東エリアを中心に短期間で集中的な投資が予想



リニア中央新幹線ルート概念図



資料出所：東京都建設局「道路と鉄道の立体交差（平成28年4月）」リニア中央新幹線建設促進期成同盟会「ホームページ（平成27年5月）」

国内営業基盤の拡充



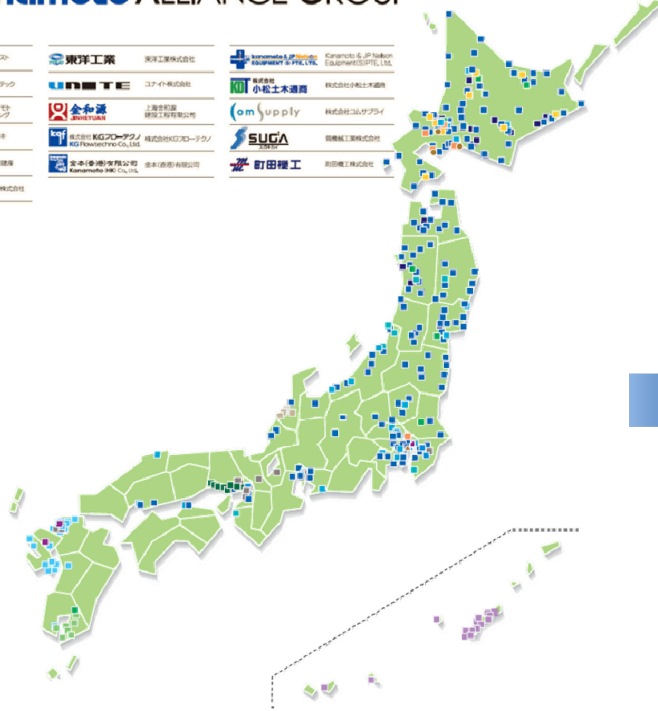
国内営業基盤の拡充

北海道、東北地区の売上を維持しながら、官民の需要が集中する首都圏等の大都市圏のほか、関東以西の未出店エリアを中心に拠点展開、M&Aを推進し、成長軌道を維持する。



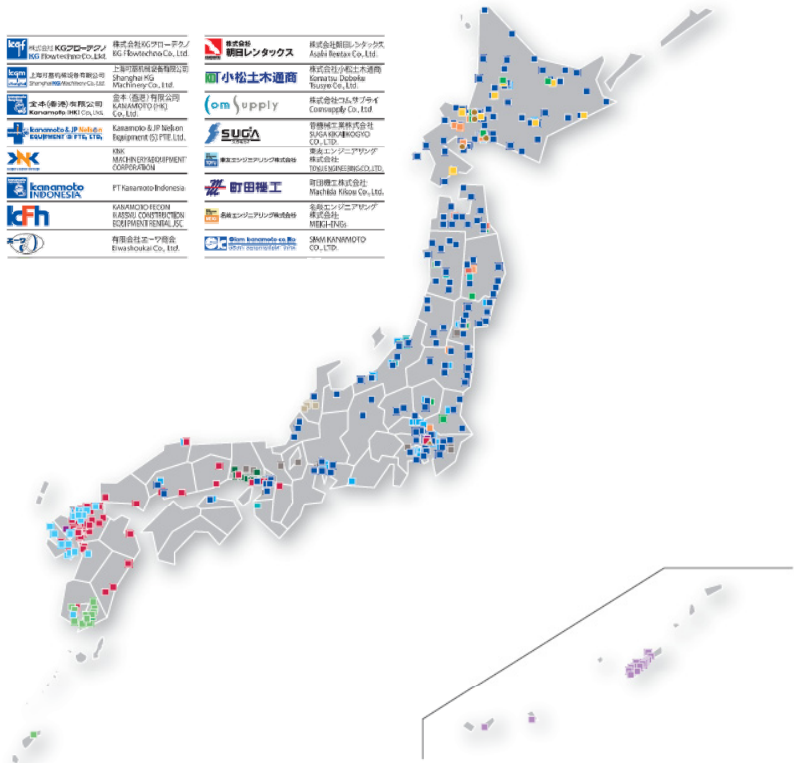
カネモトアライアンスグループ

ASSIST 株式会社アシスト Assist Co., Ltd.	東洋工業 東洋工業株式会社 Toyo Industries Co., Ltd.	kanamoto IJF Kanamoto IJF (India) Equipment (P) Private Ltd.
KANATECH 株式会社カナテック Kanatech Co., Ltd.	小松土木通商 株式会社小松土木通商 Komatsu Construction Co., Ltd.	om supply 株式会社オムサプライ Om Supply Co., Ltd.
kanamoto 株式会社カナモト Kanamoto Co., Ltd.	全和源 全和源株式会社 Allway Co., Ltd.	SUGA Sugawara Industrial Co., Ltd.
KANKI 株式会社カンキ Kanki Corporation	九州建産 株式会社九州建産 Kyusyu Focshan Co., Ltd.	町田精工 町田精工株式会社 Machida Seiko Co., Ltd.
第一機械産業 第一機械産業株式会社 Daiichi Kikai Sangyo Co., Ltd.	ニシケン 株式会社ニシケン Nishiken Co., Ltd.	UNITE ユニテ株式会社 Unite Co., Ltd.
	金和源 金和源株式会社 Kinwa Gen Co., Ltd.	



カネモトアライアンスグループ

ASSIST 株式会社アシスト Assist Co., Ltd.	東洋工業 東洋工業株式会社 Toyo Industries Co., Ltd.	kanamoto IJF Kanamoto IJF (India) Equipment (P) Private Ltd.
KANATECH 株式会社カナテック Kanatech Co., Ltd.	小松土木通商 株式会社小松土木通商 Komatsu Construction Co., Ltd.	om supply 株式会社オムサプライ Om Supply Co., Ltd.
KANKI 株式会社カンキ Kanki Corporation	九州建産 株式会社九州建産 Kyusyu Focshan Co., Ltd.	SUGA Sugawara Industrial Co., Ltd.
第一機械産業 第一機械産業株式会社 Daiichi Kikai Sangyo Co., Ltd.	ニシケン 株式会社ニシケン Nishiken Co., Ltd.	町田精工 町田精工株式会社 Machida Seiko Co., Ltd.
東洋工業 東洋工業株式会社 Toyo Industries Co., Ltd.	UNITE ユニテ株式会社 Unite Co., Ltd.	金和源 金和源株式会社 Kinwa Gen Co., Ltd.
kanamoto INDONESIA PT Kanamoto Indonesia	kanamoto HONG KONG KAMAMOTO HONG KONG CONSTRUCTION EQUIPMENT (HONG KONG) CO., LTD.	kanamoto THAI Kanamoto (Thailand) Equipment (P) Private Ltd.
kanamoto CHINA 上海金和源設備工程有限公司 Shanghai Kinwa Gen Equipment Engineering Co., Ltd.	kanamoto VIETNAM 株式会社カネモトベトナム Kanamoto Vietnam Co., Ltd.	kanamoto PHILIPPINES 株式会社カネモトフィリピン Kanamoto Philippines Co., Ltd.
kanamoto MALAYSIA 株式会社カネモトマレーシア Kanamoto Malaysia Co., Ltd.	kanamoto AUSTRALIA 株式会社カネモトオーストラリア Kanamoto Australia Co., Ltd.	kanamoto SOUTH AFRICA 株式会社カネモト南アフリカ Kanamoto South Africa Co., Ltd.
kanamoto INDIAN SUBCONTINENT 株式会社カネモトインド亜大陸 Kanamoto Indian Subcontinent Co., Ltd.	kanamoto MEXICO 株式会社カネモトメキシコ Kanamoto Mexico Co., Ltd.	kanamoto BRAZIL 株式会社カネモトブラジル Kanamoto Brazil Co., Ltd.
kanamoto USA 株式会社カネモトUSA Kanamoto USA Co., Ltd.	kanamoto CANADA 株式会社カネモトカナダ Kanamoto Canada Co., Ltd.	kanamoto EUROPE 株式会社カネモトヨーロッパ Kanamoto Europe Co., Ltd.



国内営業基盤の拡充



■ リニア新幹線工事等トンネル工事への体制強化

— 整備新幹線開業区間
New Shinkansen line intervals currently open

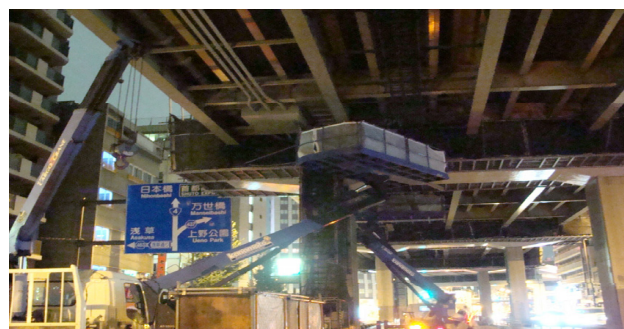
●●● 建設中・未着工区間
Intervals currently under construction or not yet started



国内営業基盤の拡充

交通インフラプロジェクト概要

		供用延長 (全体)	更新計画			備考	
			大規模更新	大規模修繕	更新計画合計		
全国路線網	NEXCO	延長	約20,000km (のべ延長)	237km	1,872km	事業期間はH27 ~H41(15年間) 料金徴収期間を 10年延長(~ H72.6.24)	
		費用	—	17,468億円	12,597億円		30,064億円
	本四 高速	延長	約150km (のべ延長)	—	30km		30km (全体の約20%)
		費用	—	—	247億円		247億円
首都高速	延長	約300km (道路延長)	8km	55km	63km (全体の約20%)	事業期間はH26 ~H40(15年間) 料金徴収期間を 15年延長 (~H77.9.30)	
	費用	—	3,775億円	2,487億円	6,252億円		
阪神高速	延長	約250km (道路延長)	5km	57km	62km (全体の約25%)	事業期間はH27 ~H41(15年間) 料金徴収期間を 12年延長 (~H74.9.18)	
	費用	—	1,509億円	2,176億円	3,685億円		



資料出所: 阪神高速道路株式会社 「大規模修繕・更新の事業化について(平成27年3月30日)」

国内営業基盤の拡充



■これまでの主な国内外における営業基盤の拡充と拡大



中期経営計画「BULL53」重点施策



重点施策

■ 国内営業基盤の拡充

海外展開

■ 内部オペレーションの最適化

海外展開



■ 海外展開

上海、香港、シンガポールの既存子会社に加え、ASEAN諸国を中心に地盤改良やシールド工法など特殊機械の需要が見込まれる、インドネシア、タイ、ベトナム、フィリピンなど、各国における事業展開を図る。



海外展開



■ASEAN諸国のインフラ需要拡大に対応



中期経営計画「BULL53」重点施策



重点施策

- 国内営業基盤の拡充
- 海外展開
- 内部オペレーションの最適化

内部オペレーションの最適化



■内部オペレーションの最適化

レンタルというのは3つの要素から収益が生まれる。

資産量



貸出単価



稼働率



レンタル
売上



内部オペレーションの最適化



■内部オペレーションの最適化

ICタグ、QRコードによる資産管理システムの導入
入出庫業務の効率化や資産の効率的な稼働
システムの統一による業務標準化(グループスタンダード)の実現
将来的なシステムの統一化
業容拡大、エリア拡大のM&A戦略ツールとしての活用



お問い合わせ先

株式会社カナモト 広報室

〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目1-19
TEL.011-209-1631(土日祝除く 8:30~17:00)

ホームページ <http://www.kanamoto.co.jp>
IRサイト <https://www.kanamoto.ne.jp>



【免責事項】

本説明会及び説明資料に含まれる歴史的事実ではないものは将来の見通しです。
将来の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり多分に不確定な要素を含んでおります。
従いましてこれらの見通しのみにも全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。
実際の業績等はさまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。